



ななほしだより

令和元年11月
ななほしキッズ

朝夕は一段と冷え込むようになりましたが、元気な子どもたちは昼間半袖で走り回っています。先月はハロウィンパーティーや、小学生との交流、などいろいろな経験をすることができました。今月も体調を整えながら裸足で砂遊びをしたり、秋の自然を求めて散歩に出かけたいと思います。

11月の行事

1日	金	秋の遠足・交通指導・安全点検
5日	火	エコ活動・避難訓練
6日	水	身体計測
8日	金	誕生会
11日	月	園内清掃
12日	金	不審者対応訓練
13日	木	南消防署見学(2歳児)
16・17日	土・日	加納交流センター作品展
20日	水	職場訪問
22日	金	安全確認の日
30日	土	リズム発表会
毎週水曜日		リズムふれあいあそび

○5日のエコ活動は野菜や花に水をかけ、近くの公園のゴミ拾いをする予定です。

○20日の職場訪問は勤労感謝の日が近いので、日頃世話になっている加納交流センターなどへ感謝の気持ちを込めてお花を届けます。

○18,19日は加納交流センターで文化祭が行われます。ななほしキッズの子どもたちの作品も展示されますので、是非お出かけください。

○22日の安全確認の日では毎日の安全点検でできないところまで十分な確認をして、安全についての話をしたいと思います。

○30日(土)は、加納交流センターでリズム発表会を行います。詳細は、後日、お知らせします。

お礼

○遮光ネットを張って頂きました。大岩根ゆたかさんのおとうさんとおかあさんが、器具も買って頂き、ネットを張って下さいました。ありがとうございました。



紙芝居を毎月、購入しています。子どもたち、大喜びで集中して、みえています。

近所の方から「かき」をいただきました。「かき狩り」を楽しみました。貴重な体験をさせていただきました。



10月7日(月)8日(火)は、近所の方々と交流を楽しんだり近所の方々は、陶芸教室を楽しみました。



10月2日(水)30日(水)加納交流センターに行き、さくらんぼリズムをして、思いっきり体を動かして楽しみました。



10月29日はハロウィンパーティーをしました。園の近くの窪田さん扮する魔女のルーシーさんが登場すると、子どもたちはびっくりして緊張したり怖がって泣きそうになる子もいましたが、ルーシーさんに紙芝居をしてもらうちに親しみを覚えたようで食い入るように見っていました。ロベルタさん(ねこ)(イタリア出身の留学生)とウェンディさん(かかし)とも子どもたちは仲良くなって、一緒にゲームを楽しみました。

最後はルーシーさんに「Trick or Treat!」、と言ってお菓子をもらっていました。



◎ホームページ(清武社会福祉会スタッフブログ)もご覧下さい。

いもほい



うんとこしょ! どっこいしょ!
 肥料袋で作ったさつまいもを収穫し、
 早速おやつで食べました!
 おうちでも食べられたでしょうか?



だいこんの種まき!



今度は肥料袋に大根のたねをまきました。
 数日後、かわいい芽が出て子どもたちは
 大喜び!



eco 食育

2019年11月



散歩でザリガニを見つけました。
 エサをあげてじっくりと
 観察しています

稲刈り



ある日の給食・おやつ風景





11月

ほしぐみだより



令和元年 11月 小規模保育園 ななほしキッズ

今月の目標

- ★気温の変化や一人ひとりの体調を留意し、健康に無理なく過ごせるようにする。
- ★ 秋の自然物などに触れたり、興味を持って探索活動を楽しむ。
- ★一人ひとりの発達に合わせながら、十分身体を動かして遊ぶ。



散歩に行ったよ！

川沿いやいろんな公園などに行って、秋の自然に触れました。いっぱい歩けるようになり楽しかったよ！



さくらんぼリズム楽しいな！！ カメ、トンボ、汽車など曲に合わせて体を動かしたり
集団遊びでは、友だちと手をつないで歩いたりして楽しんでいます。

お 願 い

- 朝夕と日中との気温差があり、まだ暑い日もありますので調節しやすい衣服を準備してください。
- 季節の変わり目で体調を壊す時期です体調が悪い時は、些細なことでもお知らせください。
- 30日はリズム発表があります。子どもたちと一緒に楽しみましょう。

新しいお友だち
よろしくお願ひします。

○いわきり しずくさん

(3か月)



○まるやま ことはさん

(11か月)



自我の芽生え

一歳前半になると、より積極的に友だちと関わろうとする姿が現れ、関わり始めたばかりの頃は関わり方がわからなく、相手に不快な関わりになり泣いている子の傍に行って「よしよし」とするつもりが、強いたたいて余計に泣かせたり、好きな気持ちで強く抱きしめて、相手が嫌がったりします。また自分が欲しい玩具を友だちから取りあげたり、噛みついたり、引っかいたりする行動が見られます。こうした子どもの行動は、自我の芽生え「じぶんが～したい」という気持ちの表れであり、友だちに対する興味の表れの結果であったりすることが多く、けして意地悪やわがままではないということを理解してください。



にじぐみだより

令和元年11月

ななほしキッズ

保育目標

- 生活の流れを知り、身の回りのことを自分でしようとする。
- 秋の自然にふれながら自由探索を思いきり楽しむ。
- さくらんぼリズムで模倣を楽しみ、しなやかな身体を作る。

秋が深まり、日中はぐっと涼しく過ごしやすくなりました。

晴れた日はお散歩日より！川沿いに散歩に出かけては自由探索をし、木の実や草花を摘んで楽しんでいます。中でもどんぐりはこども達にとって宝物。大事に大事に自分のポケットにしまい込む姿はとてもほほえましくほっこりします。誘導ロープを持って歩く時とは違い、安全な場所で自由に思いきり散歩を楽しんでいる時の子ども達の顔は、キラキラと輝き意欲に溢れています。保育士は、子どものやりたい気持ちを尊重し、なるべく禁止事項を控え、危険のないよう見守り共感し合っって子どもと一緒に散歩を楽しんでいます。

屋内では11月30日（土）のリズム発表会にむけ、季節のうたやさくらんぼリズム、集団あそびに意欲的に取り組んでいます。特にさくらんぼリズムでは、ポーズの完成度が上がり「みちよってー！」ととてもうれしそう。自信がついてきました。去年より成長した姿を本番で発表できるといいなあと思います！



*自己肯定感のある子どもの育て方

自己肯定感は評価でなく、愛（ふれあい）でふくらむ。それは存在まるごと（良い所も悪い所）全てを無償の愛で受け入れるということである。「あるがまま」に寄り添うことは「いま・ここ」に寄り添うこと。じっくりと「各駅停車」で成長、発達することを待つこと。今できないならできない理由がある。それは何なのかを考えながら見守ってあげることが大切である。圧倒的な肯定は、誰にでもできる、それは「抱きしめること」である。

高垣 忠一郎氏（心理臨床家）

おねがい

- ・涼しい季節になってきたので、敷布団とバスタオル2枚持たせてください。
- ・日中はまだまだ暑いので、半そでの上にはおる物を着せて登園し、保育園ではすぐに脱げるようにしてください。
- ・自分で着脱できる靴（マジックテープのもの）をはかせて来ててください。
- ・トラブルの多い時期です。こまめに爪のチェックをよろしくお願いします。

げんきだより



2019年11月
清武社会福祉会

11月に入ると朝夕の寒暖の差が大きくなり体調を崩しやすくなります。
栄養と休養を十分にとり体調管理に努めましょう。

子どもの「孤食」と七つの「こ食」

核家族化が進み家族がそれぞれの時間に食事をするが増え、「孤食」する子どもが増えています。下記のような七つの「こ食」が増え、栄養が偏り肥満になったり食べ物の好き嫌いが激しい子どもが増えています。

- 孤食：一人だけで食事をする事
- 小食：一回の食事量が少なく少量しか食べないこと
- 個食：家族がそれぞれ別々に違うものを食べる事
- 子食：大人が不在で子どもだけで食事をする事
- 粉食：パンやピザ・パスタなど粉を使う高カロリーの主食を好んで食べる事
- 固食：決まったものや好きなものしか食べないこと
- 濃食：加工食品・外食など塩分や糖分過多なものを食べる事

見たことのない食材を食べる時、子どもは親の様子をじっと観察しています。子どもは親が食べるのを見て、食べていいものか判断するのです。

食事は親から子へ受け継がれる文化であり、
幼児期の食習慣がその後の人生に大きく影響します。
毎日毎食は難しいかもしれませんが、一日一食でも、
休日だけでも、家族そろって一緒にごはんを食べましょう。

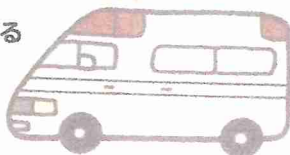


心配な インフルエンザ脳症

インフルエンザの合併症で特に気をつけたいのが
インフルエンザ脳症。特に0、1、2歳児は発症し
やすく、後遺症が残ったり、重症化すると命を落
としたりすることもあります。万が一のような
症状が見られたら、すぐに救急車を呼んでください。

こんな症状は脳症かも？

- インフルエンザを発症して1～2日
後に突然高熱が出る
- けいれんが10分以上続く
- けいれんを繰り返す
- 呼びかけても反応しない、
ぼーっとしている、目が
うつろである
- ずっと寝続けている



感染症情報

清武町内では以下の感染症が
報告されています。

感染性胃腸炎
ヘルパンギーナ
溶連菌感染症
RSウイルス感染症
インフルエンザ



例年より2ヶ月早くインフルエン
ザの流行が始まっています。予防
接種を受けることで重症化のリス
クを減らすことができます。

手洗い・うがいを励行し感染予
防に努めましょう。